

教科・分野	科目名	単元又は題材	学習の目標	課題等	評価について	提出方法・締切り日
数学	数学Ⅰ (6/08~12)	因数分解3 展開 因数分解の工夫	たすきがけの因数分解、複雑な式の展開や因数分解ができるようになる。	教科書 p26~p28をみながらプリントをやる。グループ学習を想定した内容ですが、一人で取り組みましょう。	たすきがけの因数分解、複雑な式の展開や因数分解ができるようになったか。 (見方・考え方)	説明文などは写す必要ないので、答のみまず自分でノートに書いてやってから、答をみて直し、最初の授業で提出してください。
数学	数学Ⅰ (6/15~19)	根号を含む式の計算	平方根の四則演算と分母の有理化ができるようになる。	教科書 p29~p33をみながらプリントをやる。	平方根の四則演算と分母の有理化ができるようになる。(技能)	説明文などは写す必要ないので、答のみまず自分でノートに書いてやってから、答をみて直し、最初の授業で提出してください。
数学	数学Ⅰ (6/22~27)	実数 1次方程式	実数、有理数、無理数の意味を理解し、1次方程式が解けるようになる。	教科書 p34~p39をみながらプリントをやる。	実数、有理数、無理数の意味を理解し、1次方程式が解けるようになったか。 (知識・理解)	説明文などは写す必要ないので、答のみまず自分でノートに書いてやってから、答をみて直し、最初の授業で提出してください。
数学	数学Ⅰ (6/29~7/3)	不等式	不等式の意味を理解し、1次不等式が解けるようになる。	教科書 p40~p48をみながらプリントをやる。	不等式の意味を理解し、1次不等式が解けるようになったか。(技能)	説明文などは写す必要ないので、答のみまず自分でノートに書いてやってから、答をみて直し、最初の授業で提出してください。
数学	数学Ⅱ	解と係数の関係 因数定理 高次方程式	基礎的な内容を理解し、活用できる	毎週の月曜日にクラスルームにて告知します	予習課題の内容を正しく理解し、さまざまな問題について、自力で答えを導くことができる。	適宜確認テストを実施 初回授業でノートを提出
数学	数学A 6/08~12 6/15~19	準備 集合 第1節 場合の数 集合の要素の個数 場合の数	休校中の課題の基礎的な知識の理解度を深める。	3 TRIAL 4ページ~10ページの TRIAL A 理系進学を考えている場合は TRIAL B も解くこと	学習内容を理解し、自力で問題を解くことができたか。	7. 3 TRIAL ノート イ. ない場合は A4 レポート用紙 数学Aの 6/22 以降の最初の授業に 7 またはイを提出
数学	数学A 6/22~26	準備 集合 第1節 場合の数 集合の要素の個数 場合の数	休校中の課題の知識を用いて発展的に考えることができる。	応用問題 1 授業やclassroomで提示	法則などを振り返り、数学的な考え方や表現が身につけられたか。	A4 のレポート用紙 数学Aの 6/29 以降の最初の授業
数学	数学A 6/29~7/3	準備 集合 第1節 場合の数 集合の要素の個数 場合の数	休校中の課題の知識を用いて発展的に考えることができる。	応用問題 2 授業やclassroomで提示	法則などを振り返り、数学的な考え方や表現が身につけられたか。	A4 のレポート用紙 数学Aの 7/6 以降の最初の授業